

1. はじめに

南九州大学 FD 推進委員会は、平成 21 年度に発足して以来、FD にかかわる各種事業の推進と情報公開、南九州短期大学 FD 推進委員会との情報共有を行っています。平成 29 年度からは、SD の義務化に伴って新たに組織された南九州学園 SD 推進会議の一員として、職員資質向上推進委員会とも連携し、大学教育の質保証の充実化と発展のための基盤づくりが行われてきました。

令和元年度は、これまで実施してきた各事業の継続を進めながら、実施の過程で見えてきた課題に対処すべく委員会で協議検討し、「授業評価アンケートの実施（前・後期各 1 回）」、「参観授業（後期 1 回）」、「FD 講演会／研修会の実施（各 1 回）」、「卒業予定者満足度調査の実施（後期）」を行いました。例えば、授業評価アンケートを受けた教員の書式を「所見報告書」として、良い工夫や方法に関する所見も含めた報告書とし、学科・センターおよび事務局で共有することとしました。また、授業評価アンケートの実施範囲を非常勤講師にも拡大し、全学的な教育活動のレベルアップを図りました。なお、これまで FD 活動の一環として実施してきた「新入生魅力度調査」については、調査内容が教員の授業力向上を目的とする FD 活動の趣旨と必ずしも一致しないことから、今年度は「卒業予定者満足度調査」のみ実施し、その結果を各学科と学園全体で共有しています。

最後に、令和元年度の FD 推進活動にご理解とご協力、また貴重なご意見をいただいた全教職員の皆様に、心から感謝申し上げます。

令和 2 年 3 月

令和元年度南九州大学 FD 推進委員会

委員長 山口健一

令和元年度 南九州大学 FD 推進委員会委員（部門内五十音順）

環境園芸学科	管理栄養学科	食品開発科学科	子ども教育学科	教養・教職センター
山口健一	川北 久美子	寺原 典彦	鳴海 正也	スモール・ブライアン
岡島 直方	小松 洋一	岡崎 善三	趙 雪梅	

大学院	事務局（宮崎）	事務局（都城）
岡島 直方	赤木 裕美	猪股 浄文
	飯原 薫	水淵 美香
	小林 明子	阿部 秀

2. FD 推進委員会開催報告

令和元年度は、下記のように3回のFD推進委員会を開催しました。会場はすべて以下のとおり。

なお、適宜メール会議で情報を共有した。

- 宮崎キャンパス：本館2階応接室
- 都城キャンパス：本館1階多目的会議室（TV会議）

第1回 FD 推進委員会

日 程：令和元年6月17日（月）

時 間：16:30～17:25

出席者：[宮崎]4名 [都城]8名

欠 席：[宮崎]3名 [都城]なし

審議事項：

- 1) 本年度のFD推進委員会の進め方について
- 2) 本年度の事業計画について
- 3) 前期授業評価アンケートについて
- 4) 今後のFD活動事項について

報告・連絡事項：

- 1) その他

第2回 FD 推進委員会

日 程：令和元年7月10日（水）

時 間：17:00～17:20

出席者：[宮崎]6名 [都城]7名

欠 席：[宮崎]1名 [都城]1名

審議事項：

- 1) FD講演会の実施について

報告・連絡事項：

- 1) その他

第3回 FD 推進委員会

日 程：令和元年11月12日（火）

時 間：16:30～17:20

出席者：[宮崎]6名 [都城]5名

欠 席：[宮崎]1名 [都城]3名

審議事項：

- 1) 後期授業評価アンケートの実施について
- 2) 卒業予定者満足度調査の実施について
- 3) 授業参観について
- 4) 前期授業評価アンケートについて
- 5) FD 活動の情報収集について

報告・連絡事項：

- 1) F D 講演会実施報告
- 1) 事業予算について

3. 後期授業参観報告

令和元年度においても、教員の授業の教授法改善等を目的として、後期に参観授業を実施した（令和 2 年 1 月 14 日から同月 27 日）。実施要領を以下に示す。

後期授業参観実施要領

目的

教員の授業の教授法改善等を目的として実施する。

対象授業

管理栄養学科 2 科目、食品開発科学科 2 科目、子ども教育学科 2 科目、環境園芸学科 2 科目、教養養育センター1 科目の合計 9 科目を対象に参観を行った。

実施手順

- 実施期間内にて対象授業の参観を実施する。
- 参観者は教室内で対象授業の参観を行い、参観レポート（添付資料）を記入する。
- 参観は業務等の関係もあるので教員への参加強制はしないが、できるだけ多くの教員に参加してもらおう。
- 参観レポートは、各キャンパスの「学生支援課」窓口へ提出する。取りまとめ後に参観授業の担当教員へ渡す。

後期授業参観報告

後期授業参観については、以下をご参照ください。

4. 授業評価アンケート報告

令和元年度においても、教員の教授法改善や授業に対する満足度の把握等を目的とした「授業評価アンケート（前期・後期）」を実施した。各学科のアンケートの実施結果は以下のとおりである。

授業評価アンケート実施要領

目的

教員の授業の教授法改善や学生の授業に対する満足度の把握等を目的として実施した。

対象

専任教員については、原則として1教員1授業以上とする。なお、非常勤講師のアンケート実施については、今年度は単独で授業を実施している全教員を対象とした。

実施時期

前期および後期の授業で実施することを原則とした。

使用するアンケート用紙及び所見報告書

学生のアンケート結果をもとに、教員に「所見報告書」の作成と提出を求めた。

実施要領

- (1) 学生支援課より、各教員に「実施する授業名」及び「アンケート実施時間（授業前か後か）」を案内する。各教員は学生支援課が指定する期日までに授業名及び実施時間を回答する。
- (2) 学生支援課員は、事前に受講学生分のアンケート用紙を準備する。
- (3) アンケート実施当日、学生支援課員はアンケート用紙を授業時間（授業開始後又は終了前）に配付し、教員はアンケートの目的等について学生に説明を行う。説明した後、教員は教室から退出する。
- (4) 学生支援課員は対象科目の授業時間（授業開始後又は終了前）に待機し、アンケート終了後に回答用紙を回収する。なお、都城キャンパスは学生支援課員が少ないため、他部署職員も担当する。
- (5) アンケートの結果は、学生支援課を通じて各教員へ報告が行われる。各教員は集計結果・自由記述欄の結果をもとに所見報告書を作成し、FD 推進委員長へ報告書を提出する。また、今年度は、委員会で確認のうえ学科・センターおよび事務局にて共有することを通して報告書の有効活用を図った。

アンケートの集計

アンケートの集計は外部に委託する。

授業評価アンケート報告（前期・後期）

令和元年度授業評価アンケートの結果と評価については、以下をご参照ください。

5. 卒業予定者満足度調査

平成 24 年度からの新規事業として「新入生魅力度調査・卒業者満足度調査」を実施した。なお、平成 27 年度より、卒業者満足度調査を卒業予定者満足度調査と呼び方を変更した。今年度は、平成 24 年度以降に行った「新入生魅力度調査」及び「卒業生満足度調査」のうち、これまで FD 活動の一環として実施してきた「新入生魅力度調査」については、調査内容が教員の授業力向上を目的とする FD 活動の趣旨と必ずしも一致しないことから、今年度は「卒業予定者満足度調査」のみ実施し、その結果を各学科と学園全体で共有しています。

令和元年度 卒業予定者満足度調査の実施要領

目的

本学の学生がどのような点に満足を感じ、あるいは不満を感じて卒業して行くかをアンケートにより調査する。本アンケートの結果は、各学科における教育活動及び研究活動はもとより、広報活動にも利用することができ、また、学園 運営の方向性を示すための参考にもなる。

対象

令和元年度（令和 2 年 3 月）卒業予定者全員 を対象に実施した。

実施方法

作成したアンケートを 各学科の FD 推進委員を通して 紙媒体で配布、回収した。

アンケート項目

アンケートでは、「教育研究に対する設問」、「学習・生活支援に対する設問」、「施設・設備に対する設問」を設けた。

アンケートの集計

集計は外部に委託して集計した。

卒業予定者満足度調査報告

令和元年度卒業予定者満足度調査結果については、次項をご参照ください。

6. FD 講演会報告

FD 推進委員会では、平成 22 年度から教員の授業力向上、および FD 活動に対する理解及び FD 活動の推進のため、FD 講演会を実施している。令和元年度においては下記の要領で研修会を開催した。

令和元年度 南九州大学 FD 研修会①

日時：	令和元年 10 月 10 日（木） 16：30～18：00（1 時間 30 分）
会場：	宮崎キャンパス+都城キャンパス（テレビ会議方式）
講師：	鈴木 克明 先生 熊本大学大学院社会文化科学研究科教授
演題：	授業改善のためのインストラクショナルデザイン
対象：	大学・短大全教職員
主催：	南九州大学 FD 推進委員会
共催：	南九州短期大学 FD 推進委員会・南九州学園職員資質向上委員会

講師

鈴木 克明 先生 熊本大学大学院社会文化科学研究科教授

【専門】

教育工学 / 教授システム学

【学会】

日本医療教授システム学会(JSISH) / 教育システム情報学会 / 日本教育工学会 / 日本教育メディア学会 / 米国教育コミュニケーション・工学会(AECT)

参加者数

71 人

令和元年度 南九州大学 FD 研修会②

日時：	令和2年2月17日（月） 13：00～14：30（1時間30分）
会場：	宮崎キャンパス+都城キャンパス（テレビ会議方式）
講師：	茂木 脩佑 氏 株式会社CAPSLアシスト代表
演題：	授業における情報保障のあり方について－高度情報機器を活用して－
対象：	大学・短大全教職員
主催：	南九州大学 FD 推進委員会
共催：	南九州短期大学 FD 推進委員会・南九州学園職員資質向上委員会

参加者数

57人

7. 今後の FD 活動について

本学で FD 活動の 取り組みを始めて 10 年が経過した今、此れ迄の 各 事業や取り組みが形骸化しないよう、絶えず検証を行うとともに、新しい活動や企画を積極的に考案、実施し、FD 活動を推進させることが重要であると考えられる。また、南九州短期大学の FD 活動ならびに南九州学園職員資質向上推進委員会といっそう連携し、南九州学園全体の教育力を高めていく。